

講義名称	ビジネスと法 I	担当教員名	安藤 宏之
科目群	現代社会		
科目区分等	法と現代	単 位	2
対象学年次	2年・春学期	ナンバリング	

授業のキーワード	「会社の経営」「コーポレート・ガバナンス」「決算・増資」
授業の概要	社会人に求められる会社法関連の基礎知識を、日常生活と関連付けて身につけることを目的とします。
期待される学習成果（目標）	1. 日常生活で必要な会社法の基礎を習得し、会社を身近なものとしします。 2. 株主総会、取締役、会社の決算等について理解が深まります。 3. 各種資格試験で求められる知識が身に付き、資格取得に有益です。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	会社法	会社法とは、会社法改正の内容（平成27年）
2	会社の種類	株式会社、持分会社（合名会社、合資会社、合同会社）
3	会社の設立	会社の作り方、資本金、定款
4	株主と株式	株主の権利、株式の種類（優先株・劣後株等）、株式の譲渡制限
5	会社の機関	株主総会、取締役会、代表取締役、監査役、会計参与、執行役
6	株主総会	会社は誰のもの、コーポレート・ガバナンスとは、株主総会の運営
7	会社の経営	取締役会、代表取締役、代表執行役、各種委員会
8	役員の仕事	取締役の役割、資格、人数、任期、社外取締役
9	役員の実任	会社に対する責任、競業避止義務、利益相反、株主代表訴訟
10	決算と配当	決算とは、計算書類、剰余金の分配
11	監査役	内部統制システム、監査役の実務、監査役会、会計参与
12	資金の調達	借入、社債、新株発行（増資）、ストックオプション
13	事業再編	M&A、合併、事業譲渡、会社分割、企業買収（TOB、MOB）
14	会社の消滅	会社の解散、清算、倒産処理（破産、民事再生等）
15	全体のまとめ	本講の学習内容を復習します。

定期試験	問題文の正誤判定、適宜な語句の穴埋め等、学んだ事項を確認します。
評価方法	期末試験70%、授業貢献度30%
使用する教科書（必ず購入してください）	1. ただいま授業中 会社法がよくわかる講座（かんき出版） 2. 小六法（有斐閣、三省堂等出版社は問いません。） 3. 資料も適宜提供します。
参考文献	その都度紹介します。